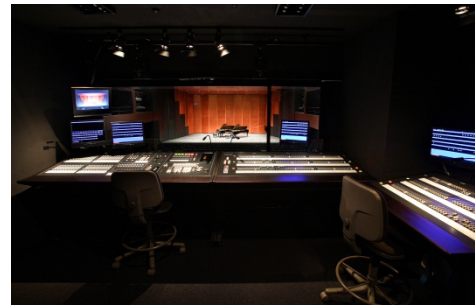
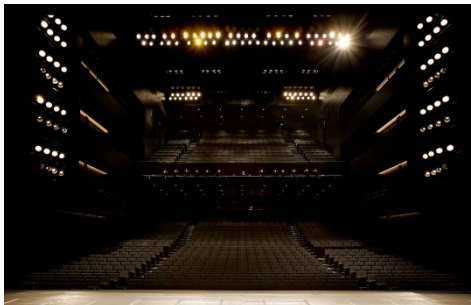


劇場ホール演出設備用 データ監視システム



製品概要

1. スピーカ出力レベル監視

- ①一画面で全スピーカ出力をリアルタイム表示可能なものとする。
- ②ピークホールド機能を持ち、最大ピークレベルは発生時間と共にログ記録される。(ピークホールド機能) レベルメータの表示幅は60dB以上とし、微弱な再生音にも対応できる+10dB表示を可能とする。

2. スピーカインピーダンスチェック

メンテナンス時に順次、各スピーカのインピーダンスを測定し、異常検出を行う機能で竣工時などあらかじめ測定したリファレンス値と比較して大きく異なる場合はエラーを表示する。

3. 電源監視

近年は、音響機器にデジタル機器が多く使用され、電源の異常がトラブルにつながることもあるため電源波形の監視を行い、異常時には発生時間および波形をログ記録する。

4. 温度監視

ラック内の温度を監視しログ記録する。
異常時にはエラー表示し、発生時間を記録する。

5. 客席音圧レベル表示

データウォッチングシステムI/Fのch16入力をマイクレベルからの入力を可能とする。
ファンタム電源内蔵。
これにより画面には客席音圧レベルを常時表示することができる。
この機能の追加により実際の音が出ているかの確認が可能となる。

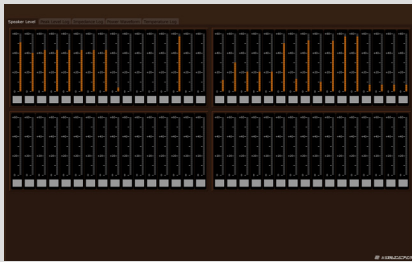
6. 汎用接点入力

データウォッチングシステムI/Fに接点信号入力を追加する。
漏電検知出力の付いたブレーカ等を使用すれば漏電検知を行うことができる。
異常時は画面上に表示を行う。また、発生時刻ログを記録することができる。

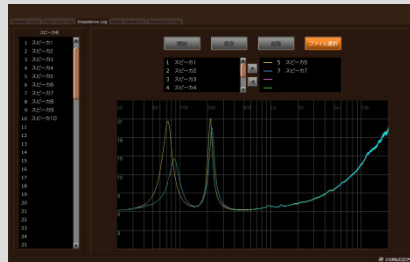
仕様

機能	:	ピークレベルログ監視機能／インピーダンス測定機能／電源波形監視機能 温度監視機能／客席音圧レベル用MICも接続／汎用接点入力／LAN接続
外形	:	EIA1U
レベルメータ用入力	:	16chアナログ、バランス、ユーロブロック
インピーダンス用入力	:	1chアナログ、バランス、ユーロブロック
SP選択接点出力	:	16ch、ドライメイク、Dsub25Pオス
温度計入力	:	1ch、ユーロブロック
電源監視入力	:	1ch、AC100V、端子台M3
汎用接点入力	:	1ch、端子台M3
LANコネクタ	:	RJ45

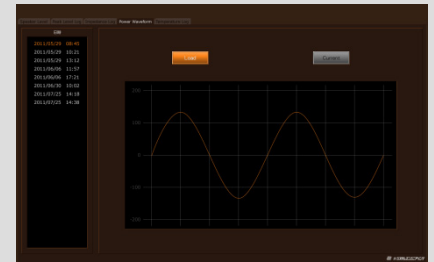
ソフトウェア画面情報



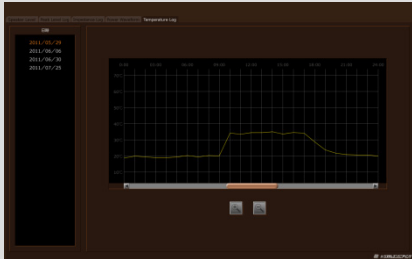
— レベルメーター監視画面 —



— インピーダンス測定画面 —



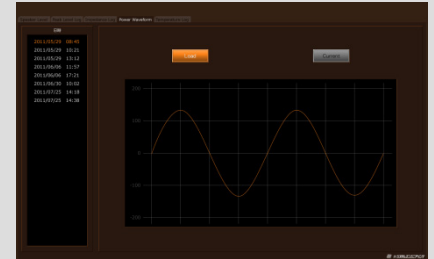
— 電源監視画面 —



— 温度監視画面 —



— 音圧レベル表示画面 —



— 汎用接点入力画面 —

システム構成例

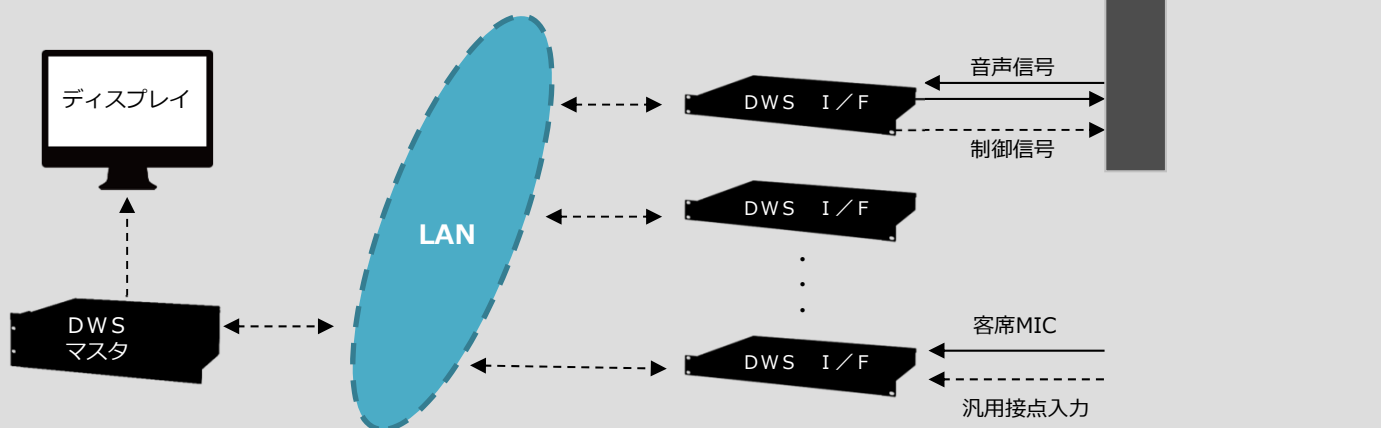
システムは、データウォッチングシステムと複数台のデータウォッチングシステムI/Fで構成される。

●データウォッチングシステム (DWS)

PC上で稼働するアプリケーション。
通常はディスプレイにレベルメータを表示する。
必要に応じて、インピーダンス測定、電源監視画面等を表示。

●データウォッチングシステムI/F (DWS I/F)

レベルメータ用A/Dコンバータ、インピーダンス測定機能、電源監視機能、温度監視機能を内蔵。



問い合わせ先 :



株式会社システムエンジニアリング
http://www.sys-eng.co.jp

〒111-0052 東京都台東区柳橋1-13-3(SEビル) TEL : 03-3866-3262(営業部) FAX : 03-3866-3236